

令和 2 年 7 月 22 日(水)
国土交通省関東地方整備局
京 浜 港 湾 事 務 所

記者発表資料

令和元年度優良工事等の事務所長表彰について

国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所では、令和元年度に完成した工事及び完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、下記のとおり表彰等を行いますので、お知らせいたします。

1. 表 彰 日：令和 2 年 7 月 22 日（水）
2. 表彰件数：優良工事及び優秀工事技術者 ・ ・ ・ ・ 1 件及び 1 名
優良下請企業及び優秀下請技術者 ・ ・ 1 件及び 1 名
優良業務及び優秀技術者 ・ ・ ・ ・ ・ 2 件及び 2 名
災害工事（功劳） ・ ・ ・ ・ ・ 1 件

例年であれば、表彰式を行っておりますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、受賞される皆様方の健康や安全にも鑑みて、表彰状等を送付することで表彰式に代えさせていただくことになりました。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県政記者クラブ
神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、川崎記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 京浜港湾事務所
副所長 高谷 浩一郎(たかや こういちろう)
総務課長 砂野 勇人 (すなの ゆうと)
TEL:045-226-3740 FAX:045-226-3724

令和元年度優良工事等の表彰について

1. 概要

京浜港湾事務所発注の工事、業務において、令和元年度に完成した工事及び完了した業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 令和元年度優良工事等 [事務所長表彰] (別紙参照)

- ・ 優良工事及び優秀工事技術者 : 1 件及び 1 名
- ・ 優良下請企業及び優秀下請技術者 : 1 件及び 1 名
- ・ 優良業務及び優秀技術者 : 2 件及び 2 名
- ・ 災害工事 (功労) : 1 件

3. 優良工事等の概要及び表彰理由 [事務所長表彰] (資料参照)

令和元年度優良工事等

1. 事務所長表彰

(1) 優良工事及び優秀工事技術者

工事名	優秀工事技術者	業者名 代表者名 住所
横浜港大黒地区岸壁 (-12m) (改良) 上部工撤去工事	いほら つよし 伊原 剛 現場代理人	東洋建設(株) 横浜支店 支店長 佐藤 眞一 横浜市中区山下町 25-15

(2) 優良下請企業及び優秀下請技術者

工事名	優秀下請技術者	業者名 代表者名 住所
横浜港南本牧地区 コンテナヤード整備工事	わだ せいいち 和田 誠一 主任技術者	黒沢建設(株) 代表取締役 黒沢 亮平 東京都新宿区西新宿 2-7-1

(3) 優良業務及び優秀技術者

業務名	優秀技術者	業者名 代表者名 住所
横浜港新本牧地区及び本牧地区 港湾施設施工法検討業務	あらかき えいじ 荒木 英二 管理技術者	(一財) 港湾空港総合技術センター 理事長 林田 博 東京都千代田区霞が関 3-3-1

業務名	優秀技術者	業者名 代表者名 住所
横浜港本牧地区岸壁 (-16m) (耐震) 細部設計	しばた だいすけ 柴田 大介 管理技術者	(株) 日本港湾コンサルタント 代表取締役社長 高橋 浩二 東京都品川区西五反田 8-3-6

(4) 災害工事（功労）

工 事 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
横浜港本牧地区岸壁（-16m） 復旧工事	五洋建設（株）東京土木支店 常務執行役員支店長 <small>なかむら としとも</small> 中村 俊智 東京都文京区後楽 2-2-8

資料

国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所
令和元年度優良工事等の事務所長表彰について
記者発表資料（参考資料）

令 和 元 年 度
優良工事及び優秀工事技術者
優良下請企業及び優秀下請技術者
優良業務及び優秀技術者
災害工事（功 労）
事務所長表彰の概要及び表彰理由

令和2年7月22日

国土交通省関東地方整備局
京 浜 港 湾 事 務 所

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうようけんせつかぶしきがいしゃ よこはましてん 東洋建設株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	いはら つよし 伊原 剛	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	よこはまこうだいこくちがんぺき かいりょう じょうぶこうてつきょうじ 横浜港大黒地区岸壁(-12m)(改良)上部工撤去工事		
工期	(自) 令和元年7月3日 (至) 令和2年3月13日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は、横浜港大黒地区岸壁(-12m)(改良)の撤去工、仮設工及び調査工の施工を行った。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、横浜港大黒地区岸壁(-12m)(改良)のため既設棧橋の上部工撤去を行うものであり、撤去工として、棧橋式上部工撤去(162m、コンクリート(有筋)3,840㎡)、鋼管杭切断・撤去(φ600mm～1,000mm:108本)、仮設工として、仮囲い設置・撤去(285m)、SOLASフェンス撤去・設置(47m)、侵入防止柵設置(255m)等の施工を行った。</p> <p>本工事は、横浜港大黒地区岸壁(-12m)(改良)のため既設棧橋の上部工撤去を行うものであり、撤去工として、棧橋式上部工撤去(162m、コンクリート(有筋)3,840㎡)、鋼管杭切断・撤去(φ600mm～1,000mm:108本)、仮設工として、仮囲い設置撤去(285m)、SOLASフェンス撤去・設置(47m)、侵入防止柵設置(255m)等の施工を行った。</p> <p>本工事は、横浜港大黒地区岸壁(-12m)(改良)のため既設棧橋の上部工撤去を行うものであり、供用中の岸壁及び背後荷さばき地と隣接しての施工であった。施工に際しては、周辺荷役作業や貨物(完成自動車)への影響を与えないように、特にコンクリート取り壊し時の粉塵対策は重要であり、散水養生や風対策のためのテントを設置するなど、十分な対策を実施した施工を行い、苦情やトラブル等もなく完了した。</p> <p>また、棧橋式上部工撤去においては、一部海側からの作業船を用いての海上作業であったが、自動車運搬船や大型旅客船が接岸するバースの隣接地であり、特に入港船舶等との岸壁利用者との入念な事前調整を行い、入港する船舶に影響を与えぬよう適切な工程管理を行い施工した。</p> <p>撤去した構造物については、コンクリートブロックの重量が20t～50tに達するが、重量構造物を岸壁などに接触させることなく円滑に撤去するため、撤去手順を綿密に計画し、適切な施工管理を行い、無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、横浜港大黒地区岸壁(-12m)(改良)のため既設棧橋の上部工撤去を行うものであり、撤去工として、棧橋式上部工撤去(162m、コンクリート(有筋)3,840㎡)、鋼管杭切断・撤去(φ600mm～1,000mm:108本)、仮設工として、仮囲い設置撤去(285m)、SOLASフェンス撤去・設置(47m)、侵入防止柵設置(255m)等の施工を行った。</p> <p>撤去する棧橋は、供用後30年以上経過しており、棧橋本体や鋼管杭等の健全度を定量的に評価することは難しく、棧橋上にクレーンを配置しての作業は棧橋を損傷させ、以後の撤去作業に悪影響を及ぼす懸念があった。また、上部工直下には鋼矢板岸壁を支えるタイロッドが設置されており、撤去する上部工ブロックが落下することを避ける必要があった。</p> <p>そのため、棧橋上部工に荷重影響を与えない位置にクレーン走路を設定し、9t/個～最大64t/個まで様々な重量のブロックを吊り上げ撤去できる能力のクローラークレーンを適切に選定配置し、撤去を行った。また、上部工ブロックの落下対策としては、H形鋼及びあと施工アンカーによる「落下防止材」による施工を行った。</p> <p>当該現場代理人は、作業全般に事故防止を想定した計画・工夫を行い、更に、隣接する供用中の岸壁への入港船舶との調整や隣接貨物ヤードへの粉塵対策等を適切に行い、無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	わかちく・りんかいにっさんとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 若築・りんかい日産特定建設工事共同企業体
ふりがな 下請業者名	くろさわけんせつかぶしがいいしゃ 黒沢建設株式会社
下請工事種別	ぴーぴーしーばんせいさく・せっちこう PPC版製作・設置工
ふりがな 下請代表者名	くろさわ りょうへい 黒沢 亮平
下請住所	とうきょうとしんじゅくにしんじゅく おだきゅうだいいちせいめいびる かい 東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル17階
ふりがな 下請技術者名	わだ せいいち 和田 誠一
職名	しゅにんぎじゅつしゃ 主任技術者
ふりがな 工事名	よこはまこうみなみほんもくちくこんてなやードせいびこうじ 横浜港南本牧地区コンテナヤード整備工事
事務所名	京浜港湾事務所
工事概要	本工事は、横浜港南本牧地区コンテナヤードの土工、舗装工、排水構造物工、配電線設備工及び仮設工の施工を行った。
下請工事概要	本工事において、舗装工のPPC版(テナー版・コンテナ版・枕版)製作工及び設置工の施工を行った。
優良下請表彰理由【工事】	PPC版の製作作業においては、厳しい工程条件を守るため、国内4工場にて的確な品質・出来形管理のもと製作を行い、出荷工程も問題なくスムーズに現場に納品を行った。 また、PPC版の設置作業においては、3パーティの施工班を管理し、最大重量約22t/枚のPPC版1,284枚を所定の位置に正確に据付け、路盤とPPC版の隙間への裏込めグラウトの注入についても、適切な品質管理のもと施工を行った。
特筆すべき事項	PPC版の製作においては、各工場毎の品質・出来形管理方法の調整や資機材調達、出荷調整に尽力し、品質・出来形・納期の管理を適切に行った。 現場でのPPC版設置作業では、3パーティの施工班を指導し、据付精度やグラウトの品質確保を行った。特にスリッパバーの全数挿入確認、全施工日の裏込めグラウト品質確認を確実に実施し、本工事の品質確保に貢献し、且つ、無事故で作業を完了した。

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	いっばんざいだんほうじん こうわんくこうそうごうぎじゅつせんたー 一般財団法人 港湾空港総合技術センター		
ふりがな 技術者名	あらき えいじ 荒木 英二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまこうしんほんもくちくおよびほんもくちくこうわんしせつせこうほうけんとうぎょうむ 横浜港新本牧地区及び本牧地区港湾施設施工法検討業務		
履行期限	(自) 令和元年7月4日 (至) 令和2年3月13日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、横浜港新本牧地区及び本牧地区における港湾施設の整備にかかる施工方法等の検討を行った。		
表彰理由	<p>本業務では、水域の利用状況や自然条件等の地域特性を踏まえ、工事目的物の施工に必要となる与条件を明確にし、実現性の高い施工方法の選定と施工計画の立案が求められた。</p> <p>特に大水深かつ船舶が行き交う水域における、大型作業船での地盤改良や重量物の据付、岸壁や護岸となる鋼板セルやハイブリットケーソンといった大型構造物を製作するためのヤード選定について、豊富な知識と経験をもって業務の遂行がなされたことから、事業の推進に寄与する成果は高く評価できるものである。</p>		

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃにほんこうわんこんさるたんと 株式会社日本港湾コンサルタント		
ふりがな 技術者名	しばた だいすけ 柴田 大介	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまこうほんもくちくがんべき たいしんさいぶせつけい 横浜港本牧地区岸壁(-16m)(耐震)細部設計		
履行期限	(自) 平成31年4月4日 (至) 令和2年2月28日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、横浜港本牧地区岸壁(-16m)(耐震)について、細部設計を行った。		
表彰理由	<p>本業務の対象施設は立体トラス構造物であるジャケット式栈橋を採用しており、立体的な構造を認識して部材の断面形状や仕様を決定する必要があった。</p> <p>本業務ではCIMモデルを作成することにより、これまで平面図や断面図としていた構造物を立体的に把握することで、部材同士の干渉、施工時における作業の容易性、ジャケット据付時の精度確認といった活用により、港湾の建設現場における生産性向上が期待されることから、本業務の成果は高く評価できるものである。</p>		

災害工事(功労) 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ごようけんせつかぶしきがいしゃ とうきょうどぼくしてん 五洋建設株式会社 東京土木支店
ふりがな 工事名	よこはまこうほんもくちくがんぺき ふっきゅうこうじ 横浜港本牧地区岸壁(-16m)復旧工事
工期	(自) 令和元年9月24日 (至) 令和元年10月31日
事務所名	京浜港湾事務所
工事概要	本工事は、台風により被災した横浜港本牧地区岸壁(-16m)の構造物撤去工、排水構造物工、舗装工、構造物補修工及び仮設工の施工を行った。
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、令和元年9月9日に来襲した台風15号により被災を受けた横浜港本牧地区岸壁(-16m)の破損部早期復旧にあたり、災害時協定に基づく出動要請に応じた工事である。</p> <p>復旧内容は各種被災物の撤去処分・排水側溝等の復旧・構造物補修・各種舗装工と多岐にわたるが、本岸壁はコンテナターミナルとして供用されている岸壁であり、早期復旧を求められている一方で、岸壁利用上で工事の施工時間に多大な制限が生じること、工事用通路の確保も厳しい中、岸壁利用者との入念な調整により、特段のトラブル等もなく速やかな復旧工事を可能とした。</p> <p>また、工事途中である10月12日にも台風19号による護岸被災が生じたが、この復旧対応についても速やかに行い、当初予定通りの岸壁使用が実現した。</p>